

初瀬水路 概要

初瀬水路施設は、室生ダム貯水池内の上流左岸に位置し、奈良県桜井市にある浄水場へ送水する施設です。取水された水は、浄水処理され奈良県の16市町村へ配水されています。

- ・奈良県の16市町村の水道用水を供給
- ・取水量 4月16日～10月15日:最大1.6m³/s
10月16日～4月15日:最大1.2m³/s
- ・トンネル長 約5500m、内径1.8m(馬蹄形)



位置図



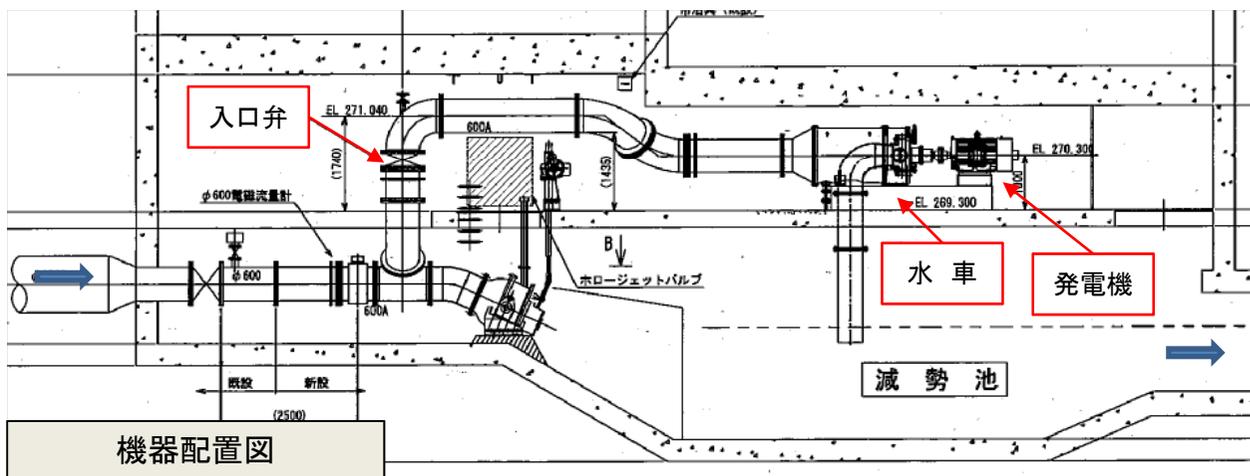
取水塔 全景

初瀬水路発電所

初瀬水路発電所は、初瀬水路施設に水車、発電機等を設置したもので、浄水場へ送水する水(最大使用水量=0.8m³)を利用して発電しています。

設備概要	
発電所名	初瀬水路発電所
最大出力	150kW
最大使用水量	0.8m ³ /s
有効落差	26.41m
水車	フロントルフランシス水車
発電機	三相誘導発電機

※ 再生可能エネルギー認定(H25.6.20)
発電運用開始 平成26年2月～



機器配置図